

効果的な面談の必要性と活用法

日時 平成29年11月28日(火) 13:30~15:30

会場 AOSSA(アオッサ) 6階 603号室



山内 喜代美

(株)ドリームワークス代表取締役
人材育成コンサルタント
企業研修講師

Profile

企業・組織の人材育成と社風づくりを手掛ける(株)ドリームワークスを経営

社内風土改革を軸とし、自立型人材へと育成するための「企業研修(幹部・リーダー・若手など)」や、「キャリアアップ制度構築」「メンター制度導入」など、男女共に働きやすい職場づくりのコンサルティングを手掛けている。

企業研修は、1年間で40社、約230講座の実績を持ち、クライアント企業は業種・業界を問わず幅広く200社を超える。

2014年より福井初の働く女性を応援する情報サイト「alica~アリカ~」を運営。福井新聞、日本経済新聞、読売新聞など多くのメディアにてその活動を取り上げられている。

◆自社の社員は 自社で育成する

これからの人材育成は、会社繁栄のための経営戦略として位置づけることが求められます。そのために、今の時代の「育て方」を知り、社員一人ひとりを全面的に支援することが必要です。

これまでのような厳しい指導で育つ人が、確実に減ってきていることは分かっていますが、今までのやり方や考え方を変えることは難しいものです。しかし今後欠かせないのは、継続した育成と個別フォローであるということを確認する時が来ています。その為には面談をし、社員がどのような想いを持って仕事をしているのかをしっかりと聴く事が重要となってきているのです。

◆その面談、正しく機能していますか？

「面談しています」そうおっしゃる方は多いです。ですが全く状況が変わらないのはなぜでしょう。それは面談の仕方が間違っているからかもしれません。

- 聴いているつもりだが、相手の本音が聴きだせていない。
- 質問しても返事が返ってこない。会話が続かない。
- そもそも評価目的だけの面談をしている。
- 最後は結局自分が話をしている。

これでは人を育てる面談とは言えません。

社員の胸の奥に抱えている想いを引き出し、更にやる気を出させる面談とはどういうものなのか。面談者はどのような関り方をしていくべきなのか。社員の力を引き出し成果を生む、効果的な面談のノウハウをお伝えします。

◆プログラム紹介(一部のみ)

- ①組織をあげて取り組むべき課題
- ②指導者に求められるスキル
- ③効果的な面談とは

先着
30名様

開催概要

【日時】平成29年11月28日(火)13:30~15:30 (開場 13時)

【会場】AOSSA(アオッサ) 6階 603号室

〒910-0858 福井市手寄1-4-1

【参加費】お一人様 3,000円

【対象者】経営者・管理職・人材育成担当者

お申込み/FAX番号 0776-89-1863

お名前	会社名
電話番号	E-mail

お問い合わせ



「自ら考え 自ら動き出す」自立型社員の育成と社風づくりのパートナー
株式会社ドリームワークス

TEL/0776-89-1862 FAX/0776-89-1863

ドリームワークス福井

検索